

令和6年4月18日

市内障害福祉サービス事業所と連携した取組について ～ 持続可能な地域社会の実現に向けて ～

株式会社さがみはら産業創造センター(略称:SIC、相模原市緑区西橋本、代表取締役 橋元 雅敏)では、令和3年度より敷地内の除草作業を市内障害福祉サービス事業所に依頼することで、障害のある方の工賃アップに取り組んでまいりました。

この度、より多くの方に取組を知っていただくため、除草作業をしている社会福祉法人県央福祉会(大和市中央、理事長 柴田 琢)が運営する障害福祉サービス事業所パステルファームワーキングセンター(相模原市中央区田名)の利用者の方とインキュベーション施設 SIC-1(緑区西橋本)の植栽にサインを設置しましたので、お知らせします。

今後も、起業家や新分野進出を目指す中小企業のパートナー企業として、地域経済の発展に貢献していくほか、持続可能な社会の実現に向け、地域社会の一員として積極的に取り組んでまいります。

1. 日 時

令和6年4月17日(水) 午前11時00分

2. 場 所

さがみはら産業創造センター SIC-1 (相模原市緑区西橋本5-4-21)

3. 出席者

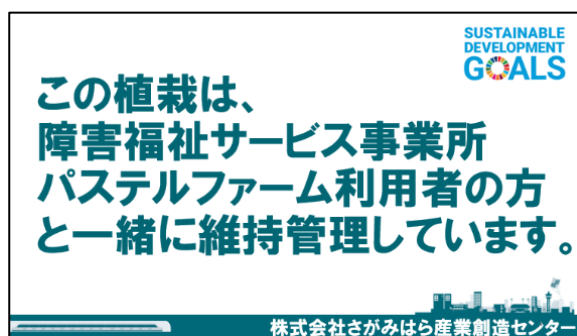
社会福祉法人県央福祉会パステルファームワーキングセンター支援員、利用者の方
株式会社さがみはら産業創造センター 代表取締役 橋元 雅敏

4. その他

SICでは、誰もが支えあう社会の実現を目指したSDGsへの取り組みを実施しています。



設置したサイン





サイン除幕セレモニー①：橋元代表取締役（右から5人目）とパステルファームワーキングセンターの皆さま



サイン除幕セレモニー②：橋元代表取締役（右から1人目）とパステルファームワーキングセンターの皆さま

さがみはら産業創造センター（SIC）について

総合的なインキュベーション活動を通じて地域経済の発展に貢献するため、相模原市、（独）中小企業基盤整備機構及び民間企業等の出資により、平成11年に設立したインキュベーション施設※1です。

※1 事業を志す人に、事業開始から成長に向けて様々な支援を行う起業家育成施設

ホームページ <https://www.sic-sagamihara.jp/>



【主な表彰・認定】

- ◇ 2017年3月 総務省「第三セクター改革等先進事例」選定
事例名：地域の企業経営者の経営参画による地域産業振興

第三セクター改革等先進事例集(P.520)

参考：相模原市発表資料



- ◇ 2023年6月「イノベーションアワード2023」
一般財団法人日本立地センター理事長賞※2受賞



受賞事業名：相模原におけるロボット活用エコシステムの形成
による地域産業のインキュベーション事業

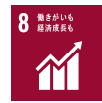
※2 地域の産業集積や企業間ネットワークを活用し、地域産業の活性化を図り、
集積を強化する取組のうち、最も優秀な取組に対する表彰

【本発表資料の問合せ先】

株式会社さがみはら産業創造センター（担当：事業創造部 金澤）
〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本5-4-21
TEL：042-770-9119 FAX：042-770-9077

SDGsへの取り組み 1/7 ~誰もが支えあう社会の実現を目指して~

○敷地内の除草作業を「障害福祉サービス事業所」に依頼



【除草作業】

→これまで業者委託と社員が直営で対応していたものを、**複数の事業所に分割**して作業を依頼することで、より多くの障害のある方の**工賃アップ**に協力しています。

○廃棄処分していた除草作業後の刈草を堆肥化することで、ごみを循環利用



【廃棄処分していた刈草】

→除草作業後の刈草をコンポスト等で年間を通して堆肥化することで、処分費用のコスト縮減だけでなく、花壇の花や植物の肥料として再利用しています。

© 2024 Sagamihara Incubation Center Ltd.

株式会社 さがみはら産業創造センター
Sagamihara Incubation Center Ltd.

SDGsへの取り組み 2/7 ~誰もが支えあう社会の実現を目指して~

○地域の「障害福祉サービス事業所」と連携して敷地内の花壇を管理



【花壇の様子②】

→近隣の「障害福祉サービス事業所」における**日中の活動**の一つとして、花や植物への水やりや植栽などを依頼、利用者の方と一緒に花壇を**花や植物で彩り**ます。

この花壇は、**障害福祉サービス事業所七宝(しちほう)**利用者の方と一緒に育てています。

株式会社さがみはら産業創造センター

【花壇サイン】



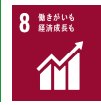
【花壇の様子①】

© 2024 Sagamihara Incubation Center Ltd.

株式会社 さがみはら産業創造センター
Sagamihara Incubation Center Ltd.

SDGsへの取り組み 3/7 ~誰もが支えあう社会の実現を目指して~

○障害のある方が様々な活動で作った製品を **販売する場**を提供



→相模原市内の施設・作業所に通う**ハンディキャップのある方たちが作った製品**をフリーマーケットなどで販売、入居企業が購入することで**工賃アップ**に協力しています。

→購入することで**入居企業のSDGsの取組**につながっています。



【SICフリーマーケット】



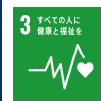
【コーヒー豆の販売】

© 2024 Sagamihara Incubation Center Ltd.

株式会社 **さがみはら産業創造センター**
Sagamihara Incubation Center Ltd.

SDGsへの取り組み 4/7 ~誰もが支えあう社会の実現を目指して~

○相模原市「オレンジガーデニングプロジェクト」に **「障害福祉サービス事業所」と連携した取組**で参加



→「**認知症になっても暮らしやすいまち**をみんなで創っていこう！」という思いを共有しながら、認知症のテーマカラーである**オレンジ色**の花を咲かせる「オレンジガーデニングプロジェクト」に参加しました。

→応募テーマ「**認知症フレンドリー**で**持続可能な地域社会**を目指して」**病気や障害の有無にかかわらず、誰もが共に暮らしやすい社会**を目指して取り組んでいきます。

→このプロジェクトに企業では、株式会社さがみはら産業創造センターのほか、**トヨタモビリティ神奈川**様、**スターバックスコーヒージャパン株式会社**様が参加



【応募写真】



【花壇全景】



© 2024 Sagamihara Incubation Center Ltd.

株式会社 **さがみはら産業創造センター**
Sagamihara Incubation Center Ltd.

SDGsへの取り組み 5/7 ~誰もが支えあう社会の実現を目指して~

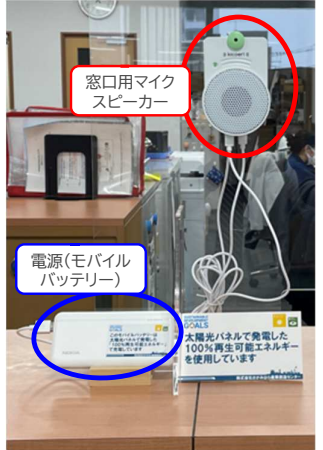
○太陽光パネルで発電した「100%再生可能エネルギー」を業務で活用することで、環境負荷を低減



→太陽光発電は、気候条件により発電出力が左右されるものの、充電したポータブル蓄電池を活用することで、安定した利用が可能です。

→「100%再生可能エネルギー」で充電したモバイルバッテリーなどを入居企業へ貸し出すことで、入居企業のSDGsの取組につなげることができます。

→地震等の災害時にも非常用電源としての活用が可能。



【太陽光パネルとポータブル蓄電池】



【屋上で発電】



【貸出用モバイルバッテリー / 表示ラベル】

【活用例:窓用マイクスピーカー】

© 2024 Sagamihara Incubation Center Ltd.

株式会社 さがみはら産業創造センター
Sagamihara Incubation Center Ltd.

SDGsへの取り組み 6/7 ~誰もが支えあう社会の実現を目指して~

○生活に困窮する方に就労の機会を提供する相模原市「認定就労訓練事業所」に登録



→「仕事が見つからない」、「社会に出るのが不安」など、様々な困難を抱え、生活に困窮している方の自立に向けて、就労の機会を提供します。【2022年1月11日登録】

→従来、業者委託していた施設内の清掃作業を依頼することで、生活に困窮している方が活動(就労)する場を提供しました。



【清掃作業】

○生活に困窮する方が農作業で収穫した野菜を販売する場を提供



【野菜販売スタンド】

→就労体験や就労準備、社会参加などにより農作業にチャレンジして収穫した野菜をSIC内で販売し、入居企業が野菜を購入することで、おいしくSDGsに取り組んでいます。

© 2024 Sagamihara Incubation Center Ltd.

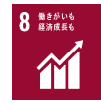
株式会社 さがみはら産業創造センター
Sagamihara Incubation Center Ltd.

SDGsへの取り組み 7/7 ~誰もが支えあう社会の実現を目指して~

○市内社会福祉団体主催の障害福祉サービス事業所職員向け「工賃アップセミナー」で講師として事例等を紹介

→地域企業の成長支援を担当するインキュベーションマネージャーと地域企業経営者が講師となり、障害福祉サービス事業所職員向けに工賃アップに繋がる活動や企業側の視点などを説明。

→セミナー後、インキュベーションマネージャーが作業希望があった複数の事業所と講師企業の担当者を引き合わせ、コーディネートしたことで作業受注につながりました。



【工賃アップセミナー】



【セミナーの様子】

coming soon!

© 2024 Sagamihara Incubation Center Ltd.

株式会社 **さがみはら産業創造センター**
Sagamihara Incubation Center Ltd.

SDGsへの取り組み ~地域経済・社会に対する貢献~

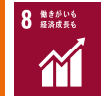
○中小・ベンチャー企業の新技術・新製品開発の助成を独自事業として寄附により実施

→通常、自治体や公的機関が実施している研究開発助成事業について、SICによる地域経済・社会に対する貢献事業として、必要な費用を寄附しています。

→今後、成長が見込まれる産業分野において、新技術・新製品を開発しようとする意欲のある中小・ベンチャー企業の成長を支援

→SICの地域産業振興に対する取組は、総務省「第三セクター改革等の先進事例」に選定されています。

→今後も、全国の第三セクターの先進事例に留まることなく、行政だけでは実現することが難しい地域経済の発展に向けて、積極果敢にチャレンジします。



SIC入居企業の寄付金・新製品開発を支援します

きらぼしベンチャー研究開発支援事業

さがみはら産業創造センター（SIC）に入居する中小・ベンチャー企業の新技術・新製品開発の助成を行うことで、自治体のある中小・ベンチャー企業の成長を支援します。本事業は「きらぼし事業支援プログラム」により実施します。

きらぼし事業支援プログラムについて
きらぼし事業はさがみはら産業創造センターを通じて地域経済の活性化を図ります。事業家への助成や新製品開発など、様々な課題に応じた助成や支援を実施し、共に発展を目指します。

- 対象事業 今後、成長が見込まれる産業分野において、事業者自ら行う優れた新技術・新製品に関する研究開発
- 対象者 SICに入居する中小企業又は個人事業者で、新技術・新製品を開発しようとする者
- 助成額 100万円以内
- 対象経費 開発費（特許申請金、部材・材料費、機材費、工具器具費、外注加工費、設備・設備費）、開発人員費、その他経費
- 研究開発の期間 助成年度日から令和6年2月20日まで
- 採択件数 1件
- 採択受付期間 令和5年6月14日（水）から7月18日（水）17時00分まで
- 採択方法 外部専門家等による採択委員会による採択を行います
- 採択書類 届出書（レギュレーションシート）又は事務局に直接お伺いください
- 問い合わせ先 さがみはら産業創造センター 事務局：金澤、中村、杉山
電話：042-770-9119
メール：kirisoboshi@sagamihara-incubation-center.jp
- 主催 株式会社さがみはら産業創造センター
- 協力 きらぼし銀行

事業あるれる経営者
成長を目指す企業へ **応援します！**

【研究開発支援助成】



【SICの企業理念】

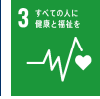
© 2024 Sagamihara Incubation Center Ltd.

株式会社 **さがみはら産業創造センター**
Sagamihara Incubation Center Ltd.

SDGsへの取り組み ~新型コロナウイルス感染症関連~

○感染拡大防止のための**衛生・防護用品の保管場所**として倉庫の一部を提供

→介護や支援が必要な方の生活を支える重要な役割を担われている**介護サービス事業所**や**障害福祉サービス事業所**を支援するため、相模原市が備蓄するマスク等の各種衛生・防護用品の**迅速な提供**ができるよう協力しました。感染症法上の位置付けが「**5類感染症**」となったことにより、**終了**しました。



【保管状況 / 表示ラベル】

○手指消毒用エタノールの不足に伴い、**代用品の高濃度エタノール**の保管場所を提供

→新型コロナウイルス感染症の発生に伴う需要の急増により、手指消毒用エタノールの需給ひっ迫に伴い、**厚生労働省から自治体に配布された代用品の高濃度エタノール**の保管場所として、**危険物保管倉庫**を提供しました。



【危険物保管倉庫】